

[基礎情報処理演習について]

- 単位認定に際しては出席（課題提出を含む）を評価します。試験は行いません。
- 演習は12回実施する予定です。単位取得のためには最低9回出席しなければなりません。出席回数が8回以下の人は不合格となります。
- 演習内容はシラバスに準じますが、クラス毎に若干異なります。
- 加納が担当する演習（前半）については、資料をウェブ上で公開します。

<http://www-pse.cheme.kyoto-u.ac.jp/~kano/>

- TAの皆さんが演習の補助をしてくれます。工業化学科を卒業して、現在大学院に在籍している先輩ですので、未来の研究生活などについて尋ねてみるのも良いでしょう。目の前に現れては消えていく、そんな機会を活かすかどうかで皆さんの将来は変わってきます。
- 質問でも相談でも何でも、気軽に加納まで連絡してもらえれば、できる範囲で対応します。連絡方法は、電子メール ([kano@cheme.kyoto-u.ac.jp](mailto:kano@cheme.kyoto-u.ac.jp)) か上記ウェブサイトの掲示板ということで。

[演習内容]

本日の演習では、利用の手引きおよびテキスト第1章の内容を扱います。

1. 計算機の起動と終了
  2. UNIX システムのログインとログアウト
  3. Windows システムのログインとログアウト
  4. パスワードの変更
- <http://www.ipse.media.kyoto-u.ac.jp/apply/>
5. パニック脱出法 (テキスト pp.11)
  6. VMware の利用 (利用の手引き)
  7. Active! Mail の利用 (利用の手引き)

[超重要!]

- 必ず指定された方法で終了する。電源ボタンを押してブチッと切ったら処刑です。
- パスワードは厳重に管理する。簡単なパスワードはダメ。
- 違法行為は絶対しない。誰が何をしているかは管理されている。
- インターネット上で不用意に個人情報を提供しない。

[課題]

- 1) 本紙裏面に、氏名、学生番号、利用コード（アカウント名）を記載し、アンケートに答える。
- 2) 講義終了時に提出する。

基礎情報処理演習 (April 13, 2006)

この用紙の提出で出欠を確認しますので、必ず提出して下さい。

氏 名 : \_\_\_\_\_

学生番号 : \_\_\_\_\_

利用コード : \_\_\_\_\_

アンケート :

1. これまでにパソコン (OS が Windows 系のもの) を利用したことがありますか?

- はい。Windows なんて楽勝です。
- はい。でも、あまり使い方は知りません。
- いいえ。
- その他

( \_\_\_\_\_ )

2. これまでにパソコン (OS が UNIX 系のもの) を利用したことがありますか?

- はい。私は UNIX 派です。
- はい。でも、あまり使い方は知りません。
- いいえ。
- その他

( \_\_\_\_\_ )

3. 本日の演習内容はどうでしたか?

- 楽勝でした。京大生を馬鹿にしてるんですか?
- まあ、ちょうど良いんじゃないですか。
- はっきり言って、ついていけません。もっとゆっくり進めて下さい。
- その他

( \_\_\_\_\_ )

4. その他、コメントがあれば書いて下さい。